

日本科学者会議 60 周年記念

第 1 回日本科学者会議 PFAS 問題全国シンポジウム

2025 年 11 月 9 日（日） 9:00 ～ 17:00

オンライン (ZOOM) 開催

最近、PFAS（有機フッ素化合物）による水道水、地下水、河川水、血液などの汚染が、全国的に問題となっています。日本科学者会議では、2023 年 11 月の近畿地区主催の「PFAS 汚染問題シンポジウム」、2024 年 11 月の「25 総学 PFAS 分科会」、『日本の科学者』11 月号 PFAS 特集などを企画してきました。

日本科学者会議会員有志は、PFAS 汚染地域の市民団体と協力してこの問題に取り組んでおり、会員有志と関心のある会員を委員に募集して、今年度から PFAS 問題研究委員会を立ち上げました。被害地域住民や会員外の科学者とも協力して、下記のとおり、オンライン全国シンポジウムを開催しますので、奮ってご参加ください。

★参加費 無料ですが、カンパを次の「投げ銭」システムでお願いします。

投げ銭システム（クレジットカード払い）<https://square.link/u/21p4jVpM>

★参加申し込み 下記の Google フォームからお願いします。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSepgc6rZccpEsK-gjwOD0EjjRfvcPp3OzEVp01ZKHYPVvic3Q/viewform?usp=header>

★Zoom 参加の登録 参加申込後、下記の URL からお願いします。

<https://us06web.zoom.us/j/87216880854?pwd=7eY8ykofjxXdb58jikJYGi3gBRTILE.1>
ミーティング ID: 872 1688 0854 パスコード: 254936

★プログラム

開会あいさつ 畑 明郎（PFAS 問題研究委員会委員長）

基調講演

小泉 昭夫・京都大学名誉教授「吉備中央町 PFAS に関する健康影響評価の暫定結果報告
の問題点：住民による登録研究の可能性」

原田 浩二・京都府立大学教授「PFAS による環境汚染の事例と今後の課題」

発表

金谷 邦夫（大阪 PFAS 汚染と健康を守る会）「ダイキン現場労働者にみられた間質性肺炎～PFOA 粉塵吸入が関与？」

丸尾 牧（兵庫県議会議員）「兵庫県明石川の PFAS 汚染調査と宝塚市民血液検査結果」

安富 政治（京都府あやべ PFAS 汚染から健康を守る会準備会）「産業廃棄物管理型最終処分場からの高濃度 PFAS 流出」

近藤 正（秋田県立大学生物資源学部・秋田支部）「秋田市とその周辺にある産業廃棄物処分場からの PFAS 流出」

笹嶋 貞子（秋田県大館市 PFAS と市民の健康を考える会）「河川の PFAS 汚染対策を求めて」

畑 明郎（元大阪市立大学教授・滋賀支部）「京都府と滋賀県の PFAS 汚染」

松岡 武夫（四日市公災害市民ネット・三重支部）「三重県四日市の PFAS 問題と公害の教訓」

鈴木 孝雄（清水 PFAS 問題を考える会連絡会）「静岡市清水区 PFOA の現在、過去、未来」

今尾 明美（PFAS 汚染からいのちと水を守る各務原市民の会）「岐阜県各務原市における 2 回目の血液検査結果と現状」

長岡 ゆりこ（大阪 PFAS 汚染と健康を考える会）「大阪 PFAS 汚染と健康を考える会の活動・運動」

和田 壮平（ダイキン公害問題を考える会）「公害行政の進歩と退化：ダイキン PFOA 問題に対する公害調停の取り組み」

小橋 かおる（有害物質に関する人権擁護者 /HR Defender on Toxics）「『ビジネスと人権』から考える企業由来の PFAS 汚染：汚染事業者の責任とは？」

総合討論 PFAS 汚染にどう立ち向かうか？

主催 日本科学者会議 PFAS 問題研究委員会 連絡先メールアドレス hata.akio@gaia.eonet.ne.jp

